

「大切な命を守る地域医療」

まちの中核病院「県立北薩病院」を紹介します。

北薩病院は、伊佐市を中心とする県内北部の地域医療の中核病院として重要な役割を担うとともに、管内の民間病院にはない「神経内科」や「小児科」の診療科を開設しているほか、「呼吸器科」や「循環器科」、「外科」などの専門医による専門医療や高度医療機器を用いた医療など、地域の医療ニーズや民間病院の状況等に対応した高度・良質な医療サービスを提供いただいています。

地域医療を守っていくためにも医療機関の役割を理解し、限りある資源として有効活用しましょう。

近年、医療を取り巻く環境は次第に厳しさを増し、特に平成16年に新臨床研修医制度が開始されて以来、全国の地域公的病院で常勤医師が不足するという事態が続いています。北薩病院もその例に漏れず、鹿児島大学からの医師派遣中止や縮小などにより、平成16年には10科19人であった常勤医師は年々減少し、平成23年末には10人まで減少しました。平成25年9月現在は、研修医1人を含め6科14人となっていますが、地域の皆さまには、診療科の縮小や医師不足に伴い、救急対応や専門的医療へのご期待に充分にお応えできていないことを申し訳なく思っております。今後も、診療科の再開や医師不足の解消にむけて鹿児島大学や関連機関に働きかけを続けていく所存です。

鹿児島県立病院では、公立病院改革ガイドラインも踏まえ、平成18年度～22年度まで県立病院事業改革が行われ、平成23年度からは県立病院事業中期事業計画のもとに経営安定化を図っているところです。また、国の社会保障と税の一体改革の方針を踏まえて、地域の医療機関・介護施設及び行政と連携して、伊佐市を中心とする北薩地区の皆さまにできるだけ充実した医療を提供できるように、態勢を整えていきたいと考えております。

最後になりましたが、地域の皆さまに「頼りになる医療機関」として選んでいただけるよう、職員全員で精進致しますので、今後とも北薩病院に対するご支援のほど、宜しくお願い申し上げます。



院長先生のご紹介

名前：小寺 顕一

生年月日：昭和32年9月19日
(56歳)

診療科：循環器科（高血圧や狭心症、心不全、不整脈等の内科的治療を行っています。）

モットー：知足、和を似て貴しとなす
趣味：写真、ドライブ、昔のアニメや映画の鑑賞、魚釣り、バドミントン、星空を眺めること、パソコンの組み立て等々、広く浅い趣味を楽しんでいます。

履歴（県関係）

平成10年7月1日 北薩病院循環器科部長

平成19年4月1日 北薩病院副院長（循環器科部長兼務）

平成25年4月1日 北薩病院院長

北薩病院



所在地 伊佐市大口宮人502-4
設立日 昭和29年8月1日(改築:昭和61年4月)
位置付 一般病院(北薩地域の中核的医療機関)

理念

ideology

慈愛 協調 前進

方針

policy

- 1 「患者さんの満足、ご家族の安心を提供します」(医療の姿勢)
- 2 「急性期医療の実践と、より高い専門医療を追求します」(診療の特徴)
- 3 「地域の救急医療体制に、積極的に貢献します」(診療の特徴)
- 4 「地域の医療・福祉との連携を強め、支援します」(地域の支援)
- 5 「仕事を通して、喜びと生き甲斐を追求します」(医療人としての姿勢)

診療科目

内科、神経内科、呼吸器科、循環器科、小児科、外科、脳神経外科、放射線科
※休診中：消化器科(H16.6～)、耳鼻いんこう科(H17.4～)



非常勤医師等による専門外来

- 糖尿病専門外来 毎週水曜日
- 脳神経外科外来 毎週金曜日
- ものわすれ認知症外来 毎週水曜日午後
- 肝臓病専門外来 毎月第2・4週金曜日
- 呼吸器外科外来 毎月第2・4週火曜日
- リウマチ・膠原病外来 毎週火・木曜日午後

現在の取組み

- 赤字体質からの脱却
費用の節減、人件費の適正化、収益の確保
- 医師の確保
鹿大への要請、地元出身医師の発掘
- 患者の確保
専門外来の開設、各種検査の充実
- 市町村と小児科の協力
 - ・ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの無償接種を全国に先駆けて実施
 - ・早期療育必要児、被虐待児、発達障がい児等に係る行政・福祉との連携による支援
 - ・こどもの健康、発達、療育、医療等に係る相談会、講習会、講演会等の実施



病院の特徴

- (1)地域の中核的医療機関として、地域の医療機関等と連携しながら、民間医療機関では対応困難な高度・専門医療や二次救急医療を提供
- (2)救急二次輪番体制をとり、救急告示病院として救急医療に対応
- (3)CT、RI、血管造影、消化器内視鏡診断、高気圧酸素治療、在宅酸素療法等の高度医療機器を利用した診断・治療に対応
- (4)循環器、脳血管障害、小児診療の救急は、地域内では本院のみ
- (5)血液、神経難病の専門医療に対応

ホットニュース!

「患者サロン」はじめました

—患者さん・家族の語らいの場—



「患者サロン」は、患者さんや家族とともに治療のこと、在宅での生活のことなどを気軽に語りながら、病院の緩和ケアチーム（医師・看護師・薬剤師・栄養士・理学療法士など）と情報交換する場です。

日時：毎月第2木曜日 10:00～12:00

場所：憩いの場（1階 エレベータ横）

診療待ちや看護の合間に、お茶を飲みながら近況を語り、花飾りを作ったり、マッサージを受けたり、ほっと一息できる癒しの時間を持つことで、少しでも治療中の患者さんや家族の人の力になればと考えています。

お気軽にお越しください。また、語らいの場に参加してくださるボランティアの人も募集しています。

☎地域医療連携室

検査できます!

睡眠時無呼吸症候群の検査ができます

～あなたの家族は大丈夫ですか？～



☑ チェックしてみよう!

- 大きないびきをかく
- 夜間に息がとまってたよ、と指摘されたことがある
- 日中いつも眠い
- 居眠り運転をよく起こしそうになる
- 夜中に何度も目が覚める
- 起きたときに頭痛やだるさがある

これらは睡眠時無呼吸症候群の症状とされているものです。

当院ではこれまでの簡易検査に加え、精密検査（1泊2日入院）もできるようになりました。症状が気になる人は、ぜひ一度ご相談ください。

☎呼吸器内科

もの忘れ? 認知症?

もの忘れと認知症の違い

項目	もの忘れ	認知症
原因	加齢によるもの	脳の病気
進行性	すぐには進行しない	進行する
もの忘れの自覚	もの忘れを自覚している	もの忘れを自覚しない
記憶力	記憶力は低下	記憶力の低下とともに、時間感覚や判断力も低下
体験したこと	体験したことの一部を忘れる	体験したこと自体を忘れる
日常生活への支障	とくに支障はない	支障が出る
他の精神症状	他の精神症状は伴わない	他の精神症状を伴うことが多い

もの忘れと認知症の初期症状は、非常に似ているため判断に困ることがあります。

もの忘れ認知症外来では、問診や簡単な認知症チェックで評価し、頭部MRI検査を行います。認知症には、治療によって改善する病気もあるので、家族の異常な言動・行動がある場合は、ぜひご相談ください。

診察日：毎週水曜日 午後

☎神経内科



水準の高い看護実践
が知りたい。

北薩病院には、看護分野のスペシャリストとして日本看護協会から
認定された看護師さんが3人います。どんなお仕事なのでしょう。

教えて、認定看護師さん！



皮膚・排泄ケア認定看護師
下山喜美代さん

皮膚・排泄ケア認定看護師とは、人工肛門、人工膀胱の患者さんや褥瘡（床ずれ）や創傷（傷）のある患者さん、足の潰瘍、失禁をしている人や排泄に問題のある患者さんのケアや指導を行います。患者さんへのケアの実践やスタッフへの指導、教育を行い、患者さんが少しでも良くなるよう努めていきます。



緩和ケア認定看護師
新留咲子さん

「緩和ケア」は、患者さんやご家族の方が、病気により“身体や心につらさ”をもち、援助が必要とされるに関わるケアです。がんと診断された時から、治療時期、がんと共に歩んでいる間もずっと患者さんが、その人らしく生活できるように心身の苦痛を積極的に緩和し、患者さんにご家族を支えていく看護（緩和ケア）を専門としています。患者さんの日々の生活が穏やかに過ごせるように、お手伝いできたらと思います。



感染管理認定看護師
山之内聡子さん

私は、患者さんはもちろん当院に従事する全ての職員、訪問者の方々を感染から守り、安全な医療環境を提供するために感染対策チームの一員として、日々感染対策に取り組んでいます。主な活動は、院内で発生する感染症の発生状況の把握や感染対策の実践を行っています。また、すべての職員に対して感染対策の教育を行い、感染対策に関する相談も受けています。その他、地域の医療機関との感染対策に関するカンファレンス（協議）や、外部での感染対策の講師や病院のラウンド（巡回点検）など、地域全体の感染対策の向上を目指し活動しています。

全国的に地方の病院勤務の医師が不足している中、北薩病院も例外ではありません。医師を守ることは、地域を守ることに繋がります。私たちにできることは、医療機関の役割分担を理解して、一人ひとりが適切な診療に努め、医師が定着する環境づくりに協力しましょう。

診療時間

初診 月曜～金曜日 8時30分～10時30分

再診 月曜～金曜日 8時30分～11時

※小児科は午後も受け付けています。

（月曜～金曜日 14時～16時）

※再診は、原則として電話予約が必要です。

電話番号 0995・22・8511

「大切な命を守る地域医療」

— 県立北薩病院 —